

## CONTENTS

2018年度 卒業式・修了式 .....	02
2018年度卒業・修了生の進路状況 .....	03
卒業・修了生に聞く内定獲得の秘訣 .....	04,05
2019年度 入学式／入試結果 .....	06
NEWS FILE .....	07
人事紹介 .....	07
受賞 .....	08
新キャンパスNEWS .....	08

## SCHEDULE 行事予定 (5月~8月)

### 入試情報

■5月25・26日	オープンキャンパス
■6月15日	2020年度 第3年次編入学試験 (高等専門学校卒業予定者対象) (6月26日合格発表)
■7月13・14日	オープンキャンパス

### 学事

■7月26日~8月2日	前期定期試験
■7月26日	修士学外実習 (~9月19日) (予定)
■8月3日	夏期休業 (~9月1日)
■8月6日	学部／修士海外英語演習 (~9月8日)

# 2018年度卒業式・修了式

2018年度卒業式・修了式が3月15日に本学体育館にて挙行された。工学部卒業生は84名、大学院工学研究科(修士課程)修了生は47名(台湾国立中興大学からのダブル・ディグリー留学生6名を含む)、博士(工学)学位取得者は1名の計132名。

榊裕之学長から、学部代表の水越祐希君(刈谷高等学校[愛知県]出身)、修士代表の西原口寅彦君(出水中央高等学校[鹿児島]出身)に、それぞれ学位記が授与された。また、博士学位については

K. Kanishka H. De Silvaさん(スリランカ出身)に論文題目の紹介と併せて学位記が授与された。

榊学長は、「自らの人間性を磨き続け、創造性に優れた技術者としてだけでなく、思いやりのある人間として社会や世界に貢献してほしい」と祝辞を贈った。

続いて、学校法人トヨタ学園の増田義彦理事長は「“時代に先んずる”という志を強く持ち、さらにいろいろな経験や努力をして世のため人のために幅広く活躍してほしい」と激励した。



豊田工業大学 榊裕之学長



また、来賓の方々を代表し、トヨタ自動車株式会社 副社長 河合満氏が祝辞を述べた。河合氏は「会社で必要なのは、自分の頭で考え、自ら行動できる人。大学で培った基礎力とチームワークを糧に、豊田工業大学の建学の理念を今一度噛みしめて精一杯頑張してほしい」と期待のメッセージを贈った。

卒業生を代表して謝辞を述べた田浦成幸君(トヨタ自動車株式会社出身)は、大学生活での経験と成長を振り返り、修了生代表の村松吉晃君(豊田工業高等専門学校[愛知県]



トヨタ自動車株式会社 副社長 河合満氏

出身)は、研究に打ち込んだ日々とその教育環境について感謝を述べた。

最後に、学業成績・人物ともに特に優秀な人物に与えられる「豊田奨学基金賞」が、学部の尾川弘明君(知立東高等学校[愛知県]出身)と修士の池田拓弥君(春日井高等学校[愛知県]出身)に授与された。

なお、工学部では卒業生84名のうち、主専攻分野の他に副専攻分野の所定単位を修得し認定を受けた学生は49名、そのうち2分野で認定を受けた学生は13名となった。

## 2018年度卒業・修了生の進路状況

就職決定率 **100%達成** (開学以来 100%)  
 第一志望への就職率 **78%**

### 卒業・修了生の進路(就職は内定状況)

	学部		修士課程 <sup>※2</sup>			博士後期課程		
	社会人	一般 <sup>※1</sup>	社会人	一般	留学生	社会人	一般 <sup>※3</sup>	留学生
卒業・修了	4(4)	80(85)	3(2)	38(34)	6(4)		1(2)	1(0)
満了						1(0)		
内訳	企業復帰	4(4)	3(2)			1(0)		
	就職		23(39)		36(34)		1(2)	1(0)
	進学		57(45)		2(0)			
	その他(未定・帰国等)		0(1)			6(4)		
計	4(4)	80(85)	3(2)	38(34)	6(4)	1(0)	1(2)	1(0)
	84(89)		47(40)			3(2)		

※1: 学部卒業者のうち2名(一般・就職1、進学1)は9月に卒業済み ※2: 修士課程修了者のうち7名(一般・就職1、進学1、留学生5)は9月に修了済み  
 ※3: 3月25日付学位取得者 ( )は昨年実績人数

### 一般学生の就職先一覧

(人数順、五十音順、★新規)

学部(23名)		
株式会社ジェイテクト	3	
株式会社東海理化	3	
トヨタ自動車株式会社	2	
トヨタ自動車九州株式会社	2	
トヨタ紡織株式会社	2	
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	1	
アイシン精機株式会社	1	
ダイキン工業株式会社	1	
東海旅客鉄道株式会社(JR東海)	1	
東芝メモリ株式会社	1	
豊田合成株式会社	1	
株式会社トヨタシステムズ	1	
三菱自動車工業株式会社★	1	
三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社★	1	
株式会社山口フィナンシャルグループ★	1	
公務員(名古屋市役所)	1	

修士(36名)		
株式会社デンソー	5	
トヨタ自動車株式会社	4	
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	3	
三菱電機株式会社	3	
住友電気工業株式会社	2	
株式会社豊田自動織機	2	
アイシン精機株式会社	1	
株式会社小糸製作所	1	
株式会社ジェイテクト	1	
株式会社ジャストシステム★	1	
株式会社ZMP★	1	
大同特殊鋼株式会社★	1	
TIS株式会社★	1	
東芝メモリ株式会社★	1	
トヨタ自動車九州株式会社	1	
トヨタ車体株式会社	1	
トヨタ紡織株式会社	1	
日本放送協会(NHK)★	1	
浜松ホトニクス株式会社	1	
株式会社日立産業制御ソリューションズ★	1	
三菱マテリアル株式会社	1	
ゲーム関連会社	1	
公務員(愛知県警察本部)★	1	

### 参考 一般学生の就職先企業 累計上位20社(学部・修士 1995年~)

トヨタ自動車株式会社	88
アイシン精機株式会社	57
株式会社デンソー	57
株式会社豊田自動織機	54
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	49
矢崎総業株式会社	37
本田技研工業株式会社	36
三菱電機株式会社	29
株式会社ジェイテクト	25
豊田合成株式会社	24

トヨタ紡織株式会社	24
株式会社東海理化	23
トヨタ車体株式会社	20
株式会社アドヴィックス	15
ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ株式会社	15
愛三工業株式会社	13
ダイハツ工業株式会社	13
パナソニック株式会社	13
フタバ産業株式会社	13
株式会社トヨタシステムズ	13

### 参考 学部生の副専攻分野 認定状況(名)

(主専攻分野を除く)			
認定状況	2分野認定	1分野認定	
所属分野	機械システム	2名	15名
	電子情報	4名	12名
	物質工学	7名	9名
	計	13名	36名

# 卒業・修了生に聞く 内定獲得の秘訣

2018年度も就職決定率100%を達成し、開学以来100%を維持する豊田工業大学。無事に内定を勝ち取り、春から新社会人となった4人に、就職活動を振り返っての成功の秘訣や、後輩へのアドバイスについて聞いた。

## アピールポイントを引き出すヒント



犬塚 拓海 君

学部

### プロフィール

内定先：アイシン精機株式会社  
出身校(県)：豊田工業高等専門学校(愛知県)  
研究室：流体工学研究室  
研究テーマ：超音速マイクロジェットを用いた時速200km気流の能動制御

私は自動車関連企業で働きたいという思いが小さい頃からありました。父が車好きで、私は幼少期から整備を手伝っていました。その影響で私も車に興味を持ち、車づくりがしたいという思いから高専に進学、高専卒業後に本学の学部3年次へ編入しました。就職先を選ぶ際、車の性能に直結する自動車部品メーカーに注目しま

した。その中でもアイシン精機は約一万点の部品を担当し、さらに多分野でも活躍していること、その知見を生かしグループ会社で協力する体制により、新たな製品開発に取り組む姿勢に共感し、同社への就職を決めました。

高専と本学での学びで最も異なった点は、高専での学びの方がより実技に特化している点です。高専の1~3年次に行った工場実習で培った経験は、本学の研究室での実験装置設計に非常に役立ちました。本学では高専の時より物理現象の解明に重点を置いていたので、実験結果の考察を深めることができるようになりました。

私は就職活動の時、高専つまり高校時代のことを中心にアピールしました。自分のアピールポイントをより多く引き出すには、小中高校の友人と話すのも一つの方法だと思います。身近な友人なら自分の中の意外な性格や、努力の姿勢について教えてくれるはず

## 自ら動き、出会いとチャンスを大切に



須崎 晃平 君

学部

### プロフィール

内定先：豊田合成株式会社  
出身校(県)：宮崎大宮高等学校(宮崎県)  
研究室：光機能物質研究室  
研究テーマ：1次元周期構造を用いたNd添加フォトリソバンドギャップファイバ

私が在学中に力を入れたことの一つに、英語力の向上があります。サマーセミナーでの留学生の受け入れボランティアや、長期休暇を利用した海外への一人旅などの経験を通して、海外で仕事がしたいと思うようになりました。4年次に研究室に配属されてからは、外国人の研究員の方に指導していただいたり、相談したりすることが大いにあり、英語力の大切さを実感しました。

内定をいただいた豊田合成には若手社員を対象とした海外拠点で研修を行う出向制度があり、私の強みを生かし、自分自身の成長につながると感じました。また、「人に対する改善活動」に積極的に取り組んでいると聞き、生産技術に興味があった私としては、動きやすい工程づくりに携わることができると感じたのも志望理由の一つです。

就職活動においては、つい知名度や利益率などの情報に目が行きがちですが、自分の目で実際に見ることも大切だと思います。学外実習などを通して企業の考え方や働いている方の雰囲気を感じること、より満足していく就職活動ができると思います。

規模の小さい本学では、先生方や職員の方々から学生一人あたりにより多くのサポートがなされており、自ら行動して、一つひとつの出会いを自分の糧としていけば必ず充実した学生生活が送れると思います。またそのことは就職活動においても自分自身の強みになると思います。

## これまでの学生生活を見つめなおすこと



甲斐 鈴菜 さん

修士

### プロフィール

内定先：株式会社豊田自動織機  
出身校(県)：延岡学園高等学校(宮崎県)  
研究室：表面科学研究室  
研究テーマ：水素プラズマによる欠陥導入グラファイトの構造と触媒活性の評価

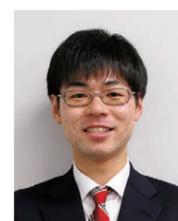
私は修士で取り組んでいる燃料電池に関する研究を通して、CO<sub>2</sub>低減などに貢献する環境負荷の少ないエネルギー技術に興味を持っていました。その中で豊田自動織機を志望したのは、私たちの生活に欠かせない「物流」において、フォークリフトや自動倉庫などの物流機器・システムを、環境負荷の低減に向けて開発・製造することにより、社会に貢献している点に魅力を

感じたからです。

就職活動を始めた時期が遅く、修士に入ってから企業インターンシップへの参加経験もなかった私は、就職活動に対して不安を抱いていました。しかし、本学で取り組んできたことをよくよく思い返すと、アピールポイントは学生生活のあらゆるところにあることに気づきました。修士での海外学外実習プログラムを利用したアメリカ留学の経験や学部時代の学習サポーターに加え、寮生活や研究など、アピールポイントはたくさんあります。言語や文化背景の異なる人とのコミュニケーションでの工夫や気をつけたこと、その経験を日常や研究でどう生かしているか、ということを整理することで、自分の人となり伝えることができると感じました。

これまでに経験したことをあらためて見つめなおし、学生生活を大事に過ごしながら多くのことを吸収することがこれからの自分の強みになると感じています。

## 人生のルールは自分で敷く



望月 聡太 君

修士

### プロフィール

内定先：日本放送協会(NHK)  
出身校(県)：沼津工業高等専門学校(静岡県)  
研究室：制御システム研究室  
研究テーマ：凸関数差分分解を用いた分枝限定法による双線形行列不等式固有値問題の最適化

「オリンピックやワールドカップなどのスポーツ中継に携わり歴史的な瞬間に立ち会いたい」

そのような思いからテレビ業界に興味を持ちました。数ある放送局の中で公共放送であるNHKを志望した理由は、番組制作はもちろんのこと、最新技術の研究・開発や各家庭の電波調査など幅広く仕事を経験できると思ったからです。また、NHKはスポンサーや視聴率にとらわれず、公共の福祉のために番組制作を行ってい

るメディアであることにも魅力を感じました。

NHKには放送技術職で採用されました。面接では、高専や本学での寮生活の経験や幅広い分野の工学実験で培った実践的な技術力を評価していただきました。それに加え、本学の特長である分野横断型の教育を受けて自身の専門以外の分野も学んでいたため、放送局の技術職で働くうえで必要な「第一級陸上無線技術士」という国家資格を在学中に取得でき、自分の強みを明確にアピールすることができました。

本学は、ほとんどの学生がメーカーに就職します。しかし、魅力的な仕事はメーカー以外にも多くあります。そのため、就職活動をする際には、さまざまな業界を視野に入れてみてください。そうすることで、自分が本当にやりたいことが明確になり、自己分析もしやすくなると思います。

たとえ、魅力を感じた企業への就職が困難な場合であっても、自分の軸がしっかりしていれば、内定を勝ち取ることは可能です。ぜひ、後悔のない就職活動を行ってほしいです。

# 2019年度 入学式

2019年度入学式を4月1日に挙  
行し、学部101名(高等専門学校から  
の編入生7名を含む)、大学院修士  
課程56名、博士後期課程6名(2018  
年10月入学3名を含む)の計163名  
が入学した。

榊裕之学長は「大学時代は、知  
力・体力・感受性にも恵まれた貴重  
な時間。実り豊かな日々を送って  
ほしい」と、期待の言葉を贈った。

続いて、学校法人トヨタ学園 増田  
義彦理事長は、「誤りや失敗を恐れ  
ず、元気に学生生活を楽しんでほ  
しい」と激励した。



学校法人トヨタ学園 増田義彦理事長

また、豊田工業大学  
シカゴ校(TTIC)の古井貞照学長  
は「人工知能(AI)が加速度的に進  
化している。AIを使いこなし、  
一人ひとりが他の人になれない能力や  
特技を身に付けてほしい」と挨拶  
した。

新入生を代表して、学部の樋田  
怜史君(岡崎北高等学校[愛知県]  
出身)、大学院の尾川弘明君(知立  
東高等学校[愛知県]出身)がそれ  
ぞれ誓いの言葉を述べ、これから  
始まる大学生活において、勉学や  
研究に励もうとする熱い意気込み  
を見せた。



豊田工業大学シカゴ校(TTIC) 古井貞照学長



## 2019年度入試結果

	入試区分	入学定員	募集人員	志願者	合格者	入学者
工学部	一般入試	90	70	708	385	94
	専門高校特別推薦入試(公募制)		若干	7	3	
	外国政府派遣留学生特別選抜入試		若干	0	0	
	社会人入試		20	18	15	
	(内編入学試験)		(若干)	(4)	(0)	0
	高等専門学校卒業予定者を対象とする第3年次編入学試験		若干	16	15	7
大学院修士課程	一般入試	45		64	56	56
	学部3年次学生を対象とする特別選抜入試		45	0	0	
	社会人入試			1	1	
	ダブル・ディグリー留学生入学資格審査		若干	1	0	
大学院博士後期課程	夏季入試(2018年7月実施)	12	12	2	2	6*
	冬季入試(2018年11月実施)			1	1	
	追加入試(2019年2月実施)			1	1	
	外国人(海外在住)(2018年度内実施)			3	2	

※2018年10月入学含む

## NEWS FILE

### FILE-01

#### スマート光・物質研究センター第1回シンポジウム(3/1)

フォトニクスやナノテク技術を駆使した新規  
素子創成やシステム開発を一貫して行い、  
次世代計測、センシング技術、情報科学技術の  
発展への貢献を目指して、2016年度に本学  
独自の研究センターとして発足した「スマート光・  
物質研究センター」の第1回目となるシンポジウム  
が開催された。センター長である大石泰丈教授  
をはじめ、同センターを構成する研究室が研究  
成果報告を行ったほか、保立和夫教授(本学副  
学長/システム光波工学研究室)による特別講演  
および小林哲生氏(京都大学 大学院工学研究科  
電気工学専攻 教授)による招待講演、ポスターセッ  
ションも実施され、参加者は計78名となった。



講演した保立和夫副学長・教授



大石泰丈センター長

### FILE-02

#### 2019年度 オープンキャンパス日程決定

2019年度のオープンキャンパスを下記の日程で  
実施する。大学概要・入試結果の説明のほか、施設  
見学や体験授業、在学生との交流などを用意している。

●予約方法などはホームページにて掲載  
▶ <https://www.toyota-ti.ac.jp/prospective/event/open.html>

日程	予約	主なイベント
5月25日(土) 5月26日(日)	要	グリーンルーム体験 (両日午前・午後開催、各回抽選20名)
7月13日(土) 7月14日(日)	要	在学生によるキャンパス案内および相談会、 体験授業
9月 7日(土) 9月 8日(日)	不要	大学祭見学



## 人事紹介

新  
任



### 理論物理学研究室 黒木 経秀 教授

2008年4月 立教大学 助教  
2013年4月 名古屋大学 特任助教  
2015年4月 香川高等専門学校 講師  
2019年2月 本学教授に着任

#### 主な研究分野

自然界のあらゆる素粒子、およびそれらに働くあらゆる  
相互作用を統一し、時空構造を決定する究極理論の最有力  
候補である弦理論(基本構成要素:弦)を、行列模型(基本構成  
要素:行列)に基づき完成させ、この宇宙の成り立ちを解明  
します。特に弦理論の高い対称性がどのように現実世界の  
対称性に帰着するかを対称性の自発的破れを基に解析します。

新  
任



### レーザー科学研究室 藤 貴夫 教授

2004~2006年 マックスプランク量子光学研究所 客員研究員  
2006~2010年 理化学研究所 研究員  
2010~2019年 分子科学研究所 准教授  
2019年4月 本学教授に着任

#### 主な研究分野

これまで、超高速レーザーの研究で業績を上げてきました。  
特に、紫外や赤外領域で数フェムト秒の時間幅をもった極めて  
短いパルスを生じさせる新しい手法を開発し、そのパルスを使  
って、先進的な分子分光を行ってきました。今後も、新規  
超高速レーザー開発と、それを使った次世代計測技術の研究を  
進め、レーザー科学を探究していきたいと考えています。

新  
任



### 健康・体力研究室 吉村 真美 講師

2014年4月 中京大学 ティーチングアシスタント  
2016年4月 豊田工業大学 非常勤講師  
2018年4月 愛知学院大学 非常勤講師  
2019年4月 本学講師に着任

#### 主な研究分野

ジャンプパフォーマンスに関連する研究を行っています。ジャンプ  
は多くの競技の中で用いられている動作の一つです。ジャンプ高に  
関連している体力要素としては筋力や筋腱のスティフネス、筋の  
形態などが挙げられます。競技特性の異なる選手においてジャンプ  
高に関連する体力要素を比較検討することでジャンプ高に関連する  
新しい知見が得られ、新しいトレーニング開発に役立つと考えます。

定  
年  
退  
職

### 伊東 田恵 准教授

外国語(英語)の伊東田恵准教授が2019年3月31日付で  
定年退職を迎え、4月1日付で特任准教授に就任した。  
1999年に本学に赴任、研究分野は英語教育学、異文化教育  
で、本学の英語教育および国際化推進に貢献。特に、英語運  
用能力向上と異文化理解を通じ自国文化への理解を深める  
ことを目的とした科目「学部・修士海外英語演習」では、研修  
先を従来から実施のアメリカにフィリピンを加えるなど、より  
多くの学生が履修できるよう本学の国際化教育の充実に尽  
力された。

【 受賞 】

学 内

豊田奨学基金 研究賞

■ 研究進歩賞

優れた研究を活発に進めて注目すべき成果を達成し、さらに大きな発展が期待できる研究に対し、その顕彰と奨励を目的として授与する。

受賞者	研究業績・テーマ
<b>本山 幸弘 教授</b> (触媒有機化学研究室)	新規金属ナノクラスター触媒系の発見ならびに高効率高選択的有機変換反応への活用



■ 研究奨励賞

将来の進展が大いに期待される萌芽的研究を行った教員およびポストドクトラル(PD)研究員に対し、さらなる研究推進の奨励を目的として授与する。

受賞者	研究業績・テーマ
<b>松波 雅治 准教授</b> (エネルギー材料研究室)	先端光電子分光法による強相関電子系材料の電子構造の研究
<b>Hamed Jabbari Asl PD研究員</b> (成清特任教授研究室)	非線形適応制御理論の開発とそのAssist-as-Needed制御への応用

■ 英語優秀賞 卒業判定の時点で、英語Step-Up Point (E-SUP) 制度への取り組みにより獲得したポイントが上位の学生に授与する。



受賞名	受賞者	E-SUP ポイント	研究室
英語最優秀賞	十文字 小夏(佐渡高等学校[新潟県]出身)	481	触媒有機化学研究室
英語優秀賞	松本 憩(麗澤瑞浪高等学校[岐阜県]出身)	443	情報記録工学研究室
	須崎 晃平(宮崎大宮高等学校[宮崎県]出身)	398	光機能物質研究室

※英語Step-Up Point (E-SUP) 制度…入学から卒業まで継続的に英語を学ぶことを狙いとした本学独自の制度。TOEIC L&R IPへの取り組みをはじめ、各種英語イベントへの参加などを通じてポイントを獲得する。なお、卒業要件は100ポイント以上取得、卒業生の平均は192ポイント。

学 外 各学会から、人格・学業ともに優秀であると認められた者に授与する。

受賞名	受賞者	研究室
日本機械学会畠山賞(学部)	水越 祐希(刈谷高等学校[愛知県]出身)	固体力学研究室
日本機械学会三浦賞(修士)	村松 吉晃(豊田工業高等専門学校[愛知県]出身)	固体力学研究室
精密工学会東海支部学生優秀賞	北河 正洋(国府高等学校[愛知県]出身)	固体力学研究室
自動車技術会大学院研究奨励賞	若狭 守(岐阜東高等学校[岐阜県]出身)	固体力学研究室
計測自動制御学会中部支部賞学業優秀賞	水越 祐希(刈谷高等学校[愛知県]出身)	固体力学研究室
電気学会東海支部長賞	尾川 弘明(知立東高等学校[愛知県]出身)	電子デバイス研究室

新キャンパス  
NEWS

キャンパス風景  
～旧1～3号棟の  
解体工事が大詰め～

旧1～3号棟の解体工事が大詰めを迎え、今後も中央棟建設と2020年央の新キャンパス完成に向けて工事が進められる。中央棟には、学びの中心となるラーニング commons や研究・実験室、350席収容の大ホールなどが入る予定。



2019年3月19日撮影

編集後記

今年も卒業・修了、入学の季節がやってきました。卒業生・修了生の皆さん、今後も元気にご活躍されることをお祈りしています。そして、新入生の皆さん、豊田工業大学へようこそ!

